（参考ｅ－２）

賃貸借契約についての覚書

甲：　　　　　　　と乙：　　　　　　とで、すでに　　年　　月　　日付締結中の　　　　　　　　　　　　所在の　　　　　　　　の賃貸借契約については、医療法人設立後、現行契約を下記の通り変更した賃貸借契約を新たに締結することを決定したので、後日のため覚書を締結する。

記

１　賃借人（乙）名義

（現行）

（新規）

医療法人

２　契約条件 現行のとおりとする。ただし、保証金（敷金・礼金）については、

　　　　　　　　　　設立する医療法人に引継ぐものとする。

３　契約期間 （現行の契約期間が10年以上の場合）

契約期間は現行契約と同一（　　年間）とする。

（現行の契約期間が10年未満で、自動更新規定がある場合）  
契約期間は現行契約と同一（　　年間）とし、契約期間満了時には契約書　第　　条の規定により自動的に更新する予定であることを甲乙合意するものとする。

（現行の契約期間が10年未満で、自動更新規定がない場合）  
契約期間は現行契約と同一（　　年間）とし、契約期間満了時には契約更新について協議することを甲乙合意するものとする。

（定期借家契約の場合）   
契約期間は現行契約と同一（　　年間）とし、契約期間満了時には再契約について協議することを甲乙合意するものとする。

令和　　年　　月　　日

甲：

　　　　　　　　　　　　　印

乙：

　　　　　　　　　　　　　印